

『漢字の使い分け図鑑』

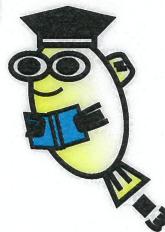
円満字二郎／著 講談社

体重を「はかる」、時間を「はかる」、距離を
「はかる」、これら三例は、すべて違う漢字を用いる
のですが、すぐに思いつきますか？（160ページ）
この本では、迷いややすい漢字の使い分けが、
分かりやすく紹介されています。

私が特に驚いたのは、「ヒゲ」は三種の漢字を
使い分ける、ということ。一般的には「鬚」を用いて、
「ほおひげ」であることをはっきりさせたい場合は「髯」、
「あごひげ」であることをはっきりさせたい場合は「鬍」を
用いるのだそうです。（174ページ）

他にも興味深い用例がたくさん紹介されている
ので、ぜひご覧ください。

司書のおすすめ本 2024年6月



請求記号

811

資料コード

755921216



『絶滅危惧動作図鑑』

薮本晶子／著 祥伝社

この本では、絶滅しそうな“動作”が、
「絶滅危惧レベル順」に紹介されています。
一番絶滅が危ぶまれる「レベル1」には、
「体温計を振る」が！（19ページ参照）
確かに最近めっきり水銀式の体温計を見かけなくなったなあ…と納得。
友だちや家族と一緒に読むのも、
楽しいかもれません。

司書のおすすめ本 2024年6月



請求記号

049

資料コード

755912411

